

第1回独立型社会福祉士支援委員会独自研修会

地域とソーシャルワークにおけるわたしたちの役割について

昨今、社会福祉士として、多様性が求められる中、様々な場面で社会福祉士の活躍の場面がみられるようになってきました。今回、「独立型社会福祉士」とはまた異なる視点で、社会福祉士資格を持ち地域における活動を実践される方の実践報告とキャリア形成に向けた取り組みを参加者と共に共有する事を目的とした研修会となっています。

開催日時 : 2023年10月22日(日) 13:00~16:00※会場受付 12:30

会場 : エイムアティン博多駅前貸会議室 5階 5A

(福岡市博多区博多駅3-25-24 八百治ビル)

定員 : 会場30名

参加費 : 会員 2,000円 県外会員 3,500円 非会員 4,000円

申込方法 : 右記QRコードまたは下記URLよりお申し込みください。

<https://x.gd/RaK80>



申込締切 : 2023年10月13日(金) ※定員となり次第締め切らせていただきます。

時間	プログラム	担当
12:30~13:00	受付	委員会
13:00~13:05	開会 あいさつ	委員会担当理事: 安田征司
13:05~13:35	講義: 独立型社会福祉士の活躍とソーシャルワーカーのスーパービジョン	講師: 松澤秀樹
13:35~14:15	実践報告①	講師: 佐伯憲子
14:15~14:55	実践報告②	講師: 萩原洋子
14:55~15:05	休憩	
15:05~15:40	シンポジウム	シンポジスト: 講師2名
15:40~16:00	質疑応答・次回の案内等	委員会

講師紹介

松澤秀樹(まつざわ ひでき)

社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、介護支援専門員
独立型社会福祉士事務所まほろば 代表 / 合同会社五月社 代表社員
日本社会福祉士会独立型社会福祉士委員会委員
西南学院大学社会福祉学科、麻生医療福祉専門学校非常勤講師
日本社会福祉士会認定社会福祉士制度登録スーパーバイザー
(9年で延べ30人のバイジー担当)

佐伯憲子(さえき のりこ)

経歴：1962年 嘉麻市(旧山田市)生まれ
職歴：1983年 飯塚病院入社
1985年 旧山田市役所入職(福祉事務所(ケースワーカー等)
高齢者介護課(高齢者相談支援センター)等で勤務
2022年 嘉麻市役所退職(通算36年8ヶ月の内23年相談業務に従事)
2022年 退職後再任用で男女共同参画推進課(女性相談員)、防災対策課併任
10月末日 同上 退職
●嘉麻市議会 2023年4月選挙初当選 (1期目)

萩原洋子(はぎわら ひろこ)

1963年、北九州市生まれ。結婚後は専業主婦として暮らし、40歳の時に夫の実家である芦屋町に移り住む。子どもの幼稚園入園を機に41歳からホームヘルパーとして働きだす。その後はケアマネジャーの仕事に従事し、2017年に念願の社会福祉士資格を取得。その間、義母が認知症を発症したことで「認知症家族の会あしや」の立ち上げや、地域の課題に関心を持つようになる。2019年の芦屋町議会議員選挙にチャレンジし、現在2期目。荒波による塩害被害や飼い主のいない猫の問題など、住民と共に地域の課題解決に取り組みながら、2022年より北九州市立大学大学院で「自治会・町内会」についての研究も行っている。

※研修終了後、懇親会を予定しておりますが、コロナウイルス感染状況により中止する可能性もございます。

【お問合せ先・申込先】

公益社団法人福岡県社会福祉士会 事務局 崎村
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-9-12 アイビーコートⅢビル5F
TEL 092-483-2944 FAX 092-483-3037
E-mail info@facsw.or.jp